



2022 インターンin人事課
職員採用試験の
効果的PR方法について

郡山市役所 人事課



本日の内容

I 現状分析

II 自己分析(郡山市&公務員の良い・悪いところ)

III 郡山市職員の魅力のブランディング

IV こおりやまの魅力の情報発信

V まとめ

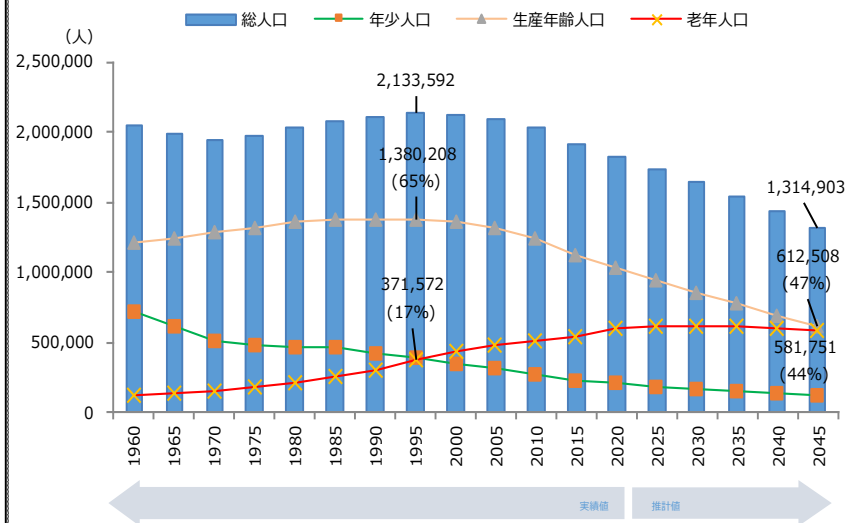
I 現状分析

1. 福島県、郡山市における人口減少

→生産年齢人口減少→働き手の確保が難しい

福島県の人口推移

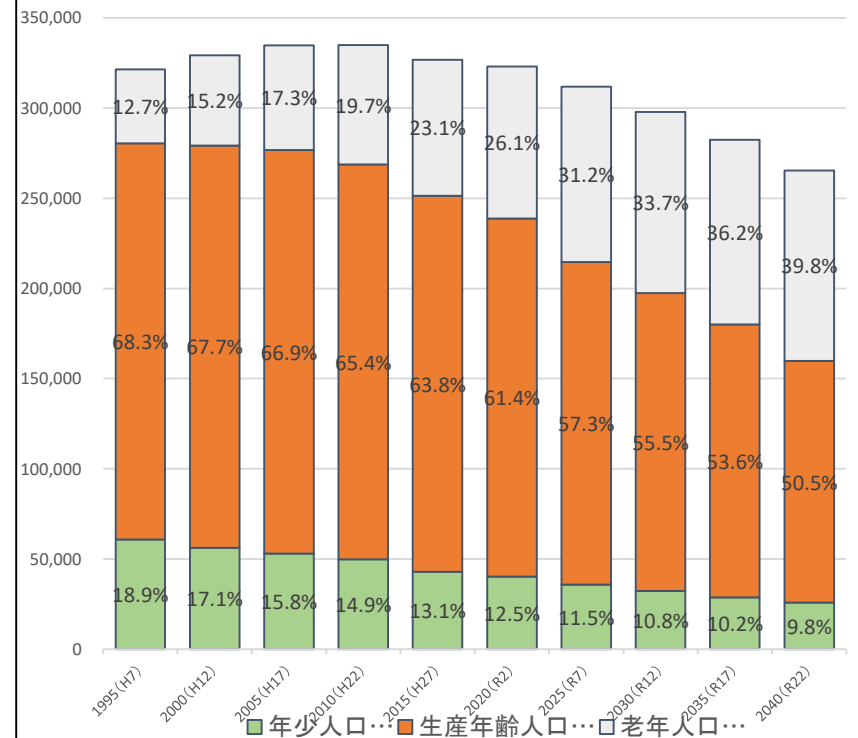
福島県では1995年を総人口のピークに徐々に人口減少の傾向にある。
全体に占める生産年齢人口の割合は、1995年の65%から2045年には47%に18%減少するのに対し、老年人口が17%から44%に27%増加する見込みである。



【出典】 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

【注記】 2020年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（平成30年3月公表）に基づく推計値。

郡山市人口推移・人口推計



I 現状分析

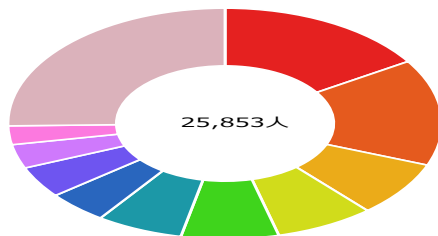
2. 福島県の転出数増加

- 転出するとなかなか福島県に戻って来ない
- 減少傾向にある生産労働人口が更に減少

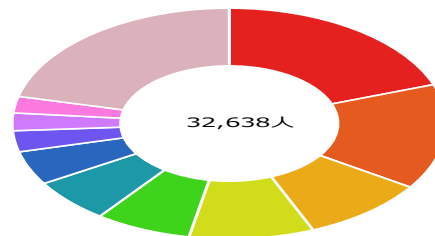
福島県の転入数・転出数の上位地域

福島県の転入・転出数は、2019年時点で、6,785人の転出超過となっており、そのうち関東圏からの転入者が、12,492人であるのに対し、転出者が18,358人と5,866人転出超過となっている。

転入数内訳 (2019年)



転出数内訳 (2019年)



- | | | | |
|--------------------|-------------------|--------------------|-------------------|
| ■ 1位 宮城県 (4,125人) | ■ 2位 東京都 (3,859人) | ■ 1位 東京都 (6,368人) | ■ 2位 宮城県 (4,829人) |
| ■ 3位 神奈川県 (2,000人) | ■ 4位 千葉県 (1,914人) | ■ 3位 神奈川県 (3,066人) | ■ 4位 埼玉県 (3,028人) |
| ■ 5位 埼玉県 (1,873人) | ■ 6位 茨城県 (1,670人) | ■ 5位 千葉県 (2,344人) | ■ 6位 茨城県 (2,002人) |
| ■ 7位 栃木県 (1,176人) | ■ 8位 山形県 (1,143人) | ■ 7位 栃木県 (1,550人) | ■ 8位 山形県 (965人) |
| ■ 9位 岩手県 (869人) | ■ 10位 北海道 (677人) | ■ 9位 北海道 (809人) | ■ 10位 愛知県 (754人) |
| ■ その他 (6,547人) | | ■ その他 (6,923人) | |

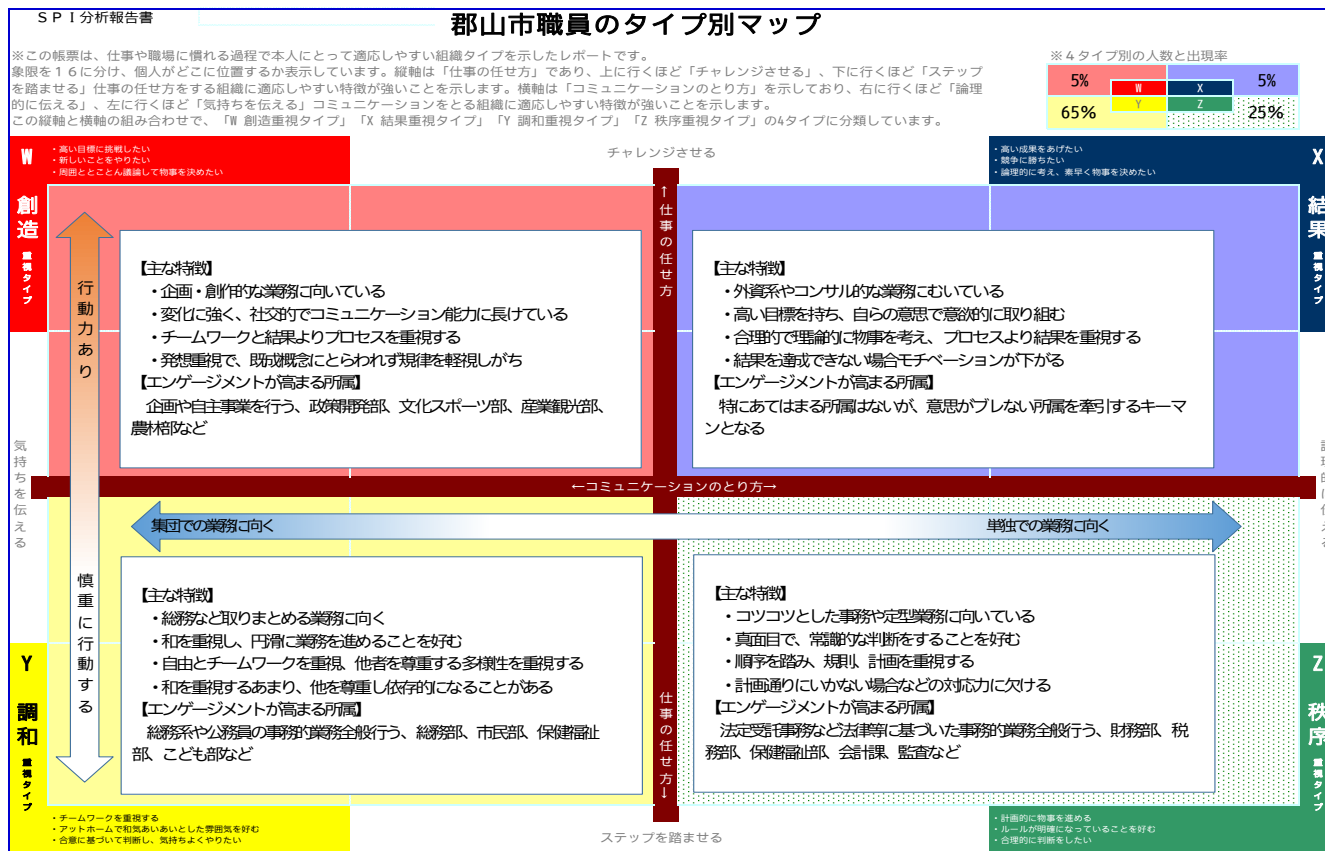
【出典】総務省「住民基本台帳人口移動報告」

I 現状分析

3. 郡山市職員には創造タイプ・結果タイプが少ない

→この2つのタイプは民間企業志望が多い傾向

→市職員に2つのタイプを増加させることで市役所全体の刺激になる



5%

5%

65%

25%

Ⅱ 自己分析（郡山市&公務員の良い・悪いところ）

郡山市&公務員の良いところ・悪いところについて考える

長年愛される市民のソウルフード
クリームボックス



こおりやま広域連携中枢都市圏



Ⅲ 郡山市職員の魅力のブランディング

◎郡山市&公務員の良いところ・悪いところのイメージについて、ブレスト→KJ法を用いて何をPRするか検討

○郡山市の良いところ

- ・福島県内では規模が大きい市
- ・自然が豊か
- ・児童クラブや病院が多い
- ・何でも揃う環境である(食べ物・買い物・施設等)
- ・交通面でも便利(関東や仙台にも行きやすい)

→様々な面での豊さを持っていて住みやすい市

Ⅲ 郡山市職員の魅力のブランディング

○郡山市の悪いところ

- PR方法が控えめで認知度が低い
- 郡山といえばこれ！みたいなものがない
- 東北2～3位の都市ではあるが仙台との差が大きい
- 交通の便はいいが、自家用車を1人1台所有している

→知名度面・インフラ面等があともう少し！！



Ⅲ 郡山市職員の魅力のブランディング

○公務員の良いところ

- ・市内のトレンドや動きがいち早くわかる
- ・市民の暮らしに直結
- ・やりたいが実現できる
- ・親世代からの公務員人気が強

→やりたいことを実現しながらトレンドを作り出し、人のために働ける職業

Ⅲ 郡山市職員の魅力のブランディング

○公務員の悪いところ

- ・なんとなく疲れていそう
- ・マニュアル主義の考え方
- ・決まった仕事をしていてあまり冒険をしなさそう

→挑戦できなさそうな職業

学生が考える公務員のイメージはこれに近い

やりたいことに挑戦できる環境であることを
よりアピールする必要がある



IV こおりやまの魅力の情報発信

◎ブレストの結果からペルソナ分析を用いてターゲットを設定して効果的なPR方法の検討

○ターゲット

- ・年齢 大学生から35歳
- ・性別 問わない
- ・住居 関東圏へ転出した人
- ・価値観 SPIの内面分析が**結果タイプ**
(郡山市職員に5%しかいないタイプ)



IV こおりやまの魅力の情報発信

◎結果タイプを郡山市職員に惹きつけるためには？

○結果タイプを惹きつけやすいキーワード

- **結果**
- **自己成長**
- **スキルアップ**
- **自己実現**

↑仕事の任せ方

ノジさせる

高い成果をあげたい
競争に勝たない
論理的に考え、早く物事を済ませたい

X

結果
結果タイプ

【主な特徴】

- ・外資系やコンサル的な業務にむいている
- ・高い目標を持ち、自らの意思で意欲的に取り組む
- ・合理的で論理的に物事を考え、プロセスより結果を重視する
- ・結果を達成できない場合モチベーションが下がる

【エンゲージメントが高まる所高】

特にあてはまる所高はないが、意思がブレない所高を牽引するキーマンとなる

↓シヨンのとり方

論理的に伝

などのキーワードがあげられる

→これらのキーワードにつながるようなPR方法を行う

IV こおりやまの魅力の情報発信

◎郡山市職員にはチャレンジできるフィールドがあることをキーワードを意識してPRする

○民間企業との比較

・まちづくり&人づくりができる

→結果が目に見える形で、まちや人になっていく

→まちや人をデザインすることで

自己成長・スキルアップ・自己実現が可能

○国や県との比較

- ・ 市民に対して**影響力が大きい**業務ができる
 - 県や国よりも近くに市民を感じることができる
 - 市民に対して実行に移すのは市役所
やりがいや**達成感**も大きいものになる

IV こおりやまの魅力の情報発信

○他市町村との比較

- ・ 東北地方初の中核市
 - ・ こおりやま広域圏の中心自治体
 - ・ 豊かさ(自然・施設・財源等)があり住みやすい
 - ・ フロンティアスピリッツを持つ
- 他市町村よりも**挑戦**できる環境が整っているため
個性を生かし**挑戦**し続けることで市と共に**成長**

Ⅳ こおりやまの魅力の情報発信

◎今後についての案として

○副業を可能にする

- ・視野が広がる
- ・人脈などのつながりが広がる

→郡山市職員としての業務にも生かすことができ、
よりよい市を作っていくことにつながる



IV こおりやまの魅力の情報発信

◎**関東圏に転出した人に対してどのような方法・媒体でPRしていくか**

○**福島県や郡山市を地元とする人をつなげるイベント**

- ・**地元の良さを共有・再認識**

- ・**イベントを通して新たなつながり**

→**Uターン就職**を選択肢に入れてもらう

→**福島県全体の人材確保**につながる

IV こおりやまの魅力の情報発信

◎関東圏に転出した人&県内在住の人

○OBリクルーターの積極的活用

- ・ 学生に郡山市職員を身近に感じてもらえる
 - ・ 気軽に質問等してもらえる環境
(説明会やHPなどから興味を持った職員とマッチング)
- 転出した人、県内在住の人問わず**人材確保**につながる

IV こおりやまの魅力の情報発信

(補足) 関東圏に転出する前の段階

○ 高校生に対して郡山市職員の魅力を発信していく

- ・ 転出数を減少させたい

(関東圏に転出する原因として大学進学)

- ・ 福島県内の大学とも連携して

地元の大学へ進学し郡山市職員になるという選択肢

→ 将来の担い手を福島県に残すことにもつながる

IV こおりやまの魅力の情報発信

◎どのような媒体でPRしていくか

○OBリクルーターの積極的活用

○福島県や郡山市を地元とする人をつなげるイベント

○高校生に対して郡山市職員の魅力を発信していく

- ・ HPに情報を記載する
- ・ 大学、高校と連携して広報してもらえようにする

→ 学生が使用している共通システム等に
情報を流すことで目にとめてもらえる

IV こおりやまの魅力の情報発信

◎どのような媒体でPRしていくか

○採用情報専用の**インスタグラム**を作成

- ・ インスタグラムで採用情報を発信する企業等がある
 - ・ 学生が興味のある情報も交えながら
情報を発信することで興味を持ってもらえる
 - ・ メッセージのやり取りもでき質問しやすい
- インスタグラムから詳細確認をするためにHPに
飛ぶ仕組みにすればより郡山市について知る機会になる

V まとめ

★なんとなくのイメージやきっかけの部分で公務員を選ばない人もいる

★郡山市役所は内面のタイプを問わず人を惹き付ける魅力があり、自分次第でいくらでも活躍できる場

★惹きつけるキーワードや方法、媒体を用いてPRすることで様々な人に興味を持ってもらうことができ、その可能性は無限である

★現在、あまり郡山市役所にいないようなタイプが更に集まることで、刺激が生まれて、より一層素敵な市を作っていける

ご清聴ありがとうございました